

発刊のご挨拶

おかげさまでダイキン工業は、二〇一四年十月二十五日に創業九〇年を迎えました。

創業者山田晃から、絶えず新しいことに挑戦する起業家精神、また人の持つ無限の可能性を信じ、高い目標に向かって進化し続ける経営姿勢を連綿と引き継いで、今日に至っています。しかし、その道のりは決して平坦なものではありませんでした。

さかのぼってみれば、第二次大戦後の復興過程で三度にわたる人員整理に追い込まれたこと、フッ素化学事業がフッ素樹脂のダンピング提訴などによる「三重苦」に追い込まれたこと、そして二〇〇八年のリーマンショックで受けた打撃は、いまだ記憶に新しいものです。こうした再三の経営の危機を克服して、ダイキンの今日があるわけです。

特に最近の二〇年間、事業のグローバル化を積極的に展開し、真のグローバルエクセレントカンパニーの実現を目指して、一つ一つの経営課題に真正面から挑戦し、成果を生み出してきました。二〇一〇年には、空調グローバルナンバー1を達成しました。これは井上礼之会長の先見性ある経営判断のもと、グループ全社員が一丸となって努力した結果でもあります。事業を担うのは人であり、人を最大限に活かす社風は、「ダイキン精神」の基盤を成してきたものです。

このたび、創業九〇年を記念して『拓く』（ダイキン工業90年史）を発刊いたしました。当社のグローバルグループ全社員が心をついにし、世の中の一步先を見据えて進めてきた「改革の歩み」を記録したものです。

中国の故事に「千里の目を窮めんと欲し、更に上る一層楼」とあります。ダイキン工業は創業一〇〇年に向け、一層の高みを目指します。高い目標を定め、現状とのギャップを認識した上でそれを埋めていく努力を続けながらも、大志を抱いてさらなる飛躍を期していきたい、と念じております。

長年にわたってダイキンの事業を温かく見守り、ご支援いただいているお客様をはじめ、仕入先や販売店、また株主、関係先の皆様、改めて感謝の意を表する次第です。皆様には、本書によって当社グループに対するご理解を深めていただければ幸いです。今後とも、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

二〇一五年七月



代表取締役社長兼CEO

十河政則